

NEDO水素・アンモニア成果報告会2025

発表No.P3-4

脱炭素化・エネルギー転換に資する我が国技術の国際実証事業／実証前調査／

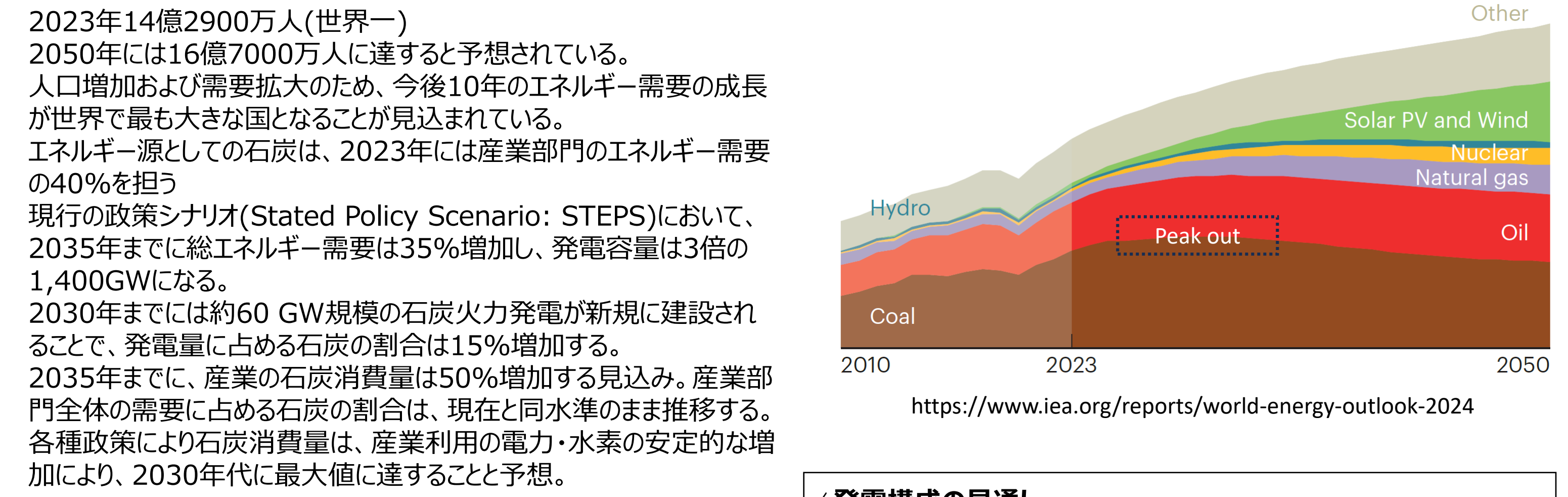
インドの工場における効率的な熱運用を実現するための水素技術等実証事業（インド・ハリヤナ州）

団体名：株式会社やまなしハイドロジェンカンパニー、スズキ株式会社

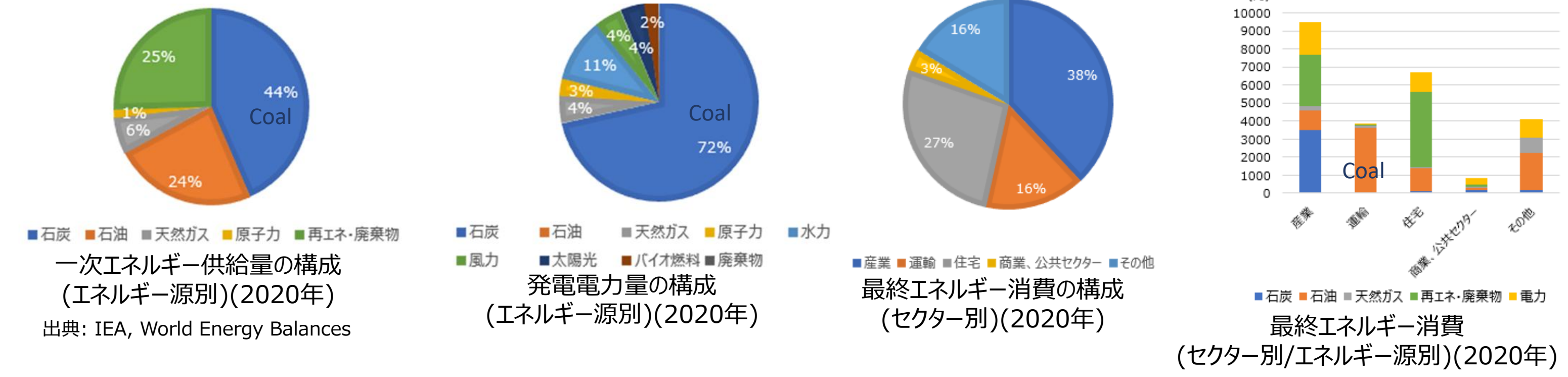
発表日：2025年7月17日

インド・ハリヤナ州の背景

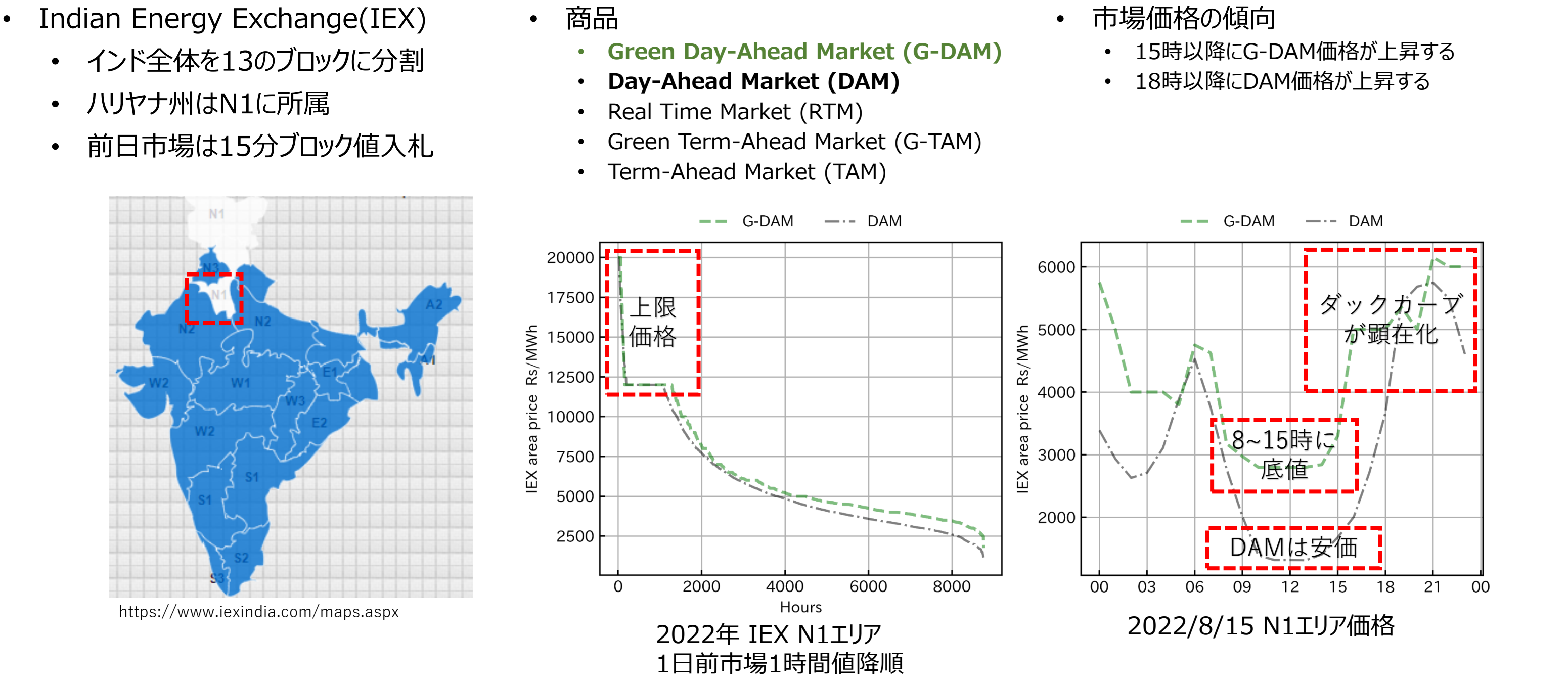
①インドのエネルギー需要



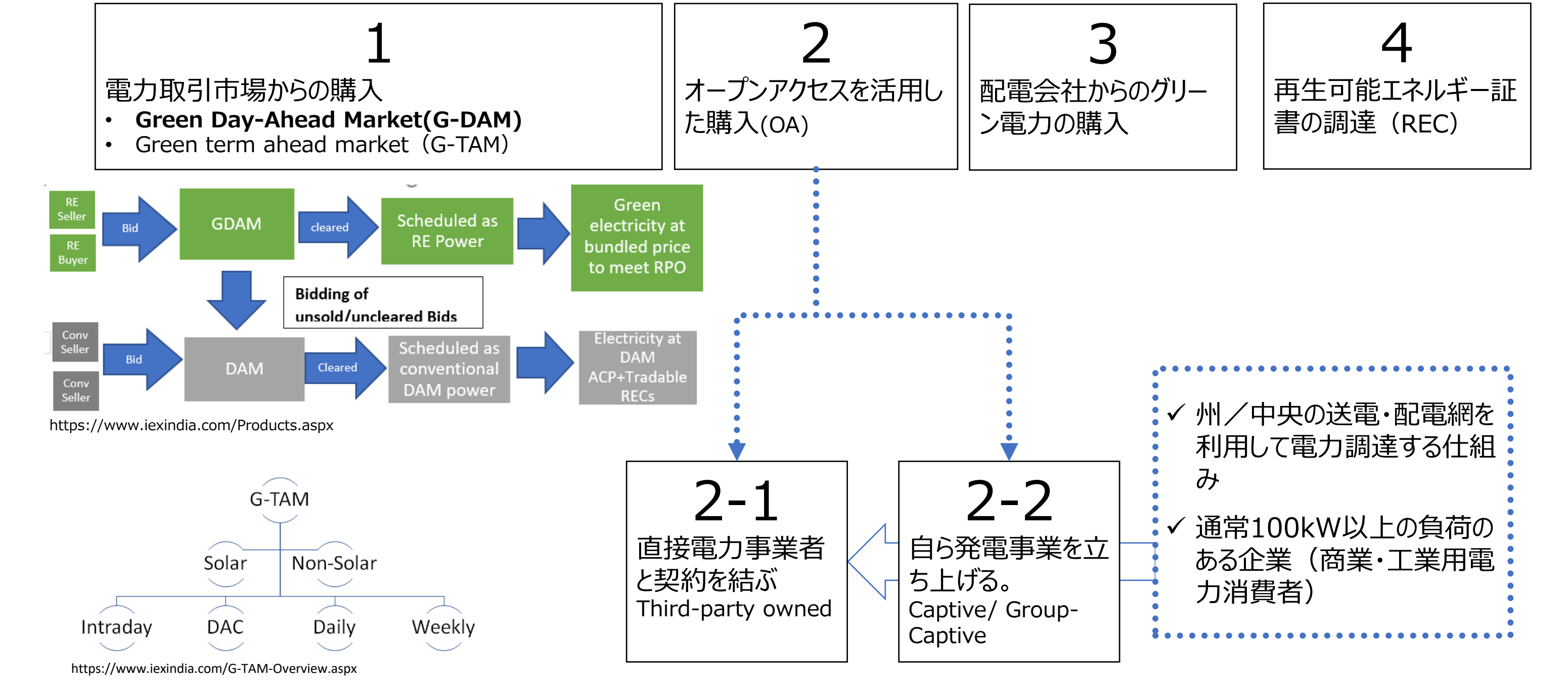
②石炭中心のエネルギー供給が続き
自家発や託送制度を使い再エネ電力調達が必要



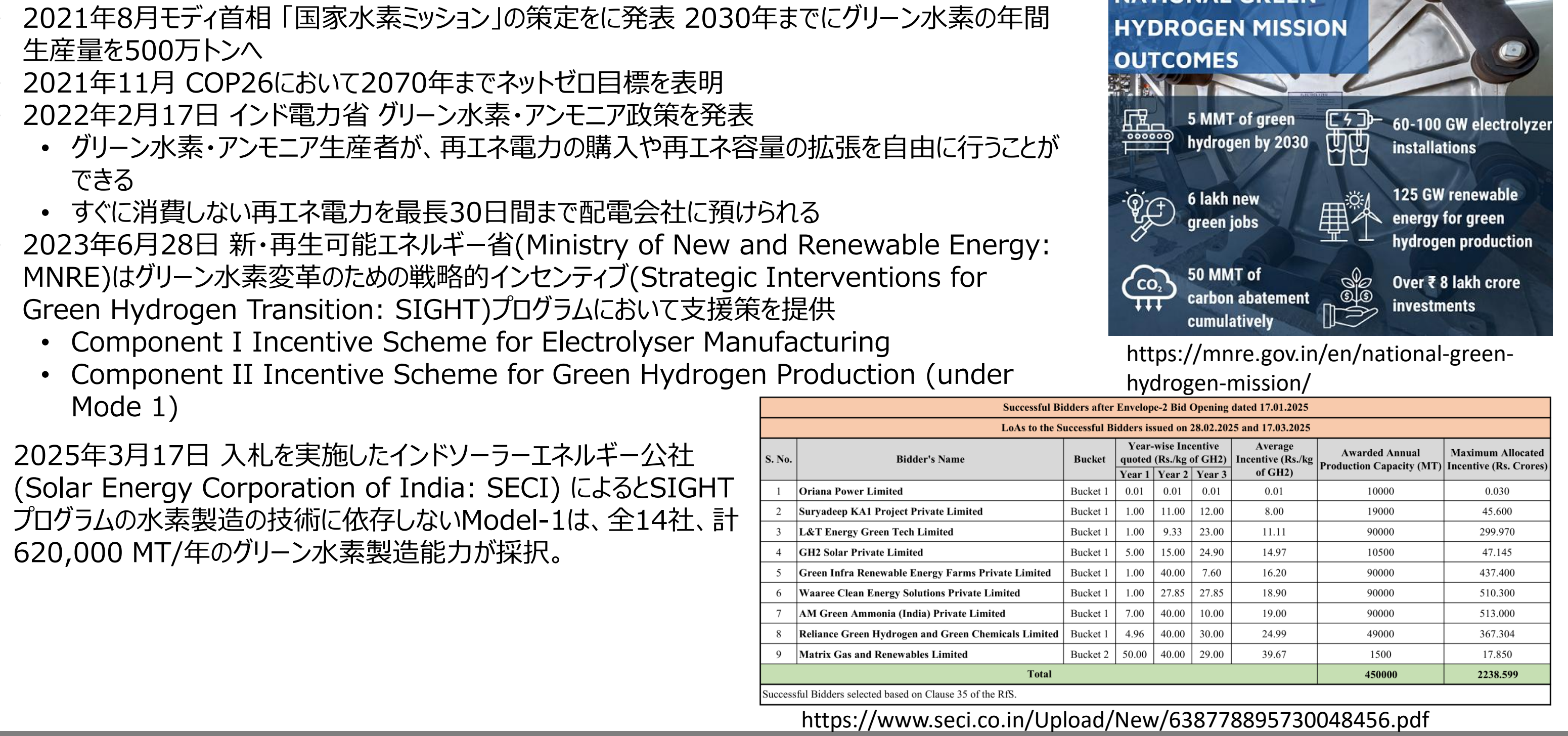
③インド電力市場 N1ブロックにおいてダックカーブが顕在化



④送電網からグリーン電力調達方法は4つ



⑤水素への高い期待

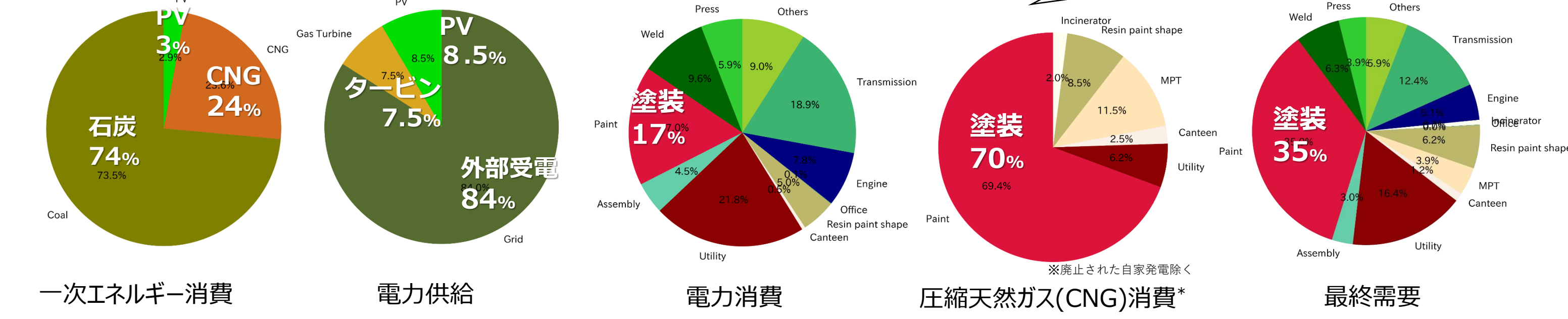


工場における水素利活用ポテンシャル

①マルチスズキンディア(MSIL)のハリヤナ州工場は
合計100MW PVポテンシャルを有する

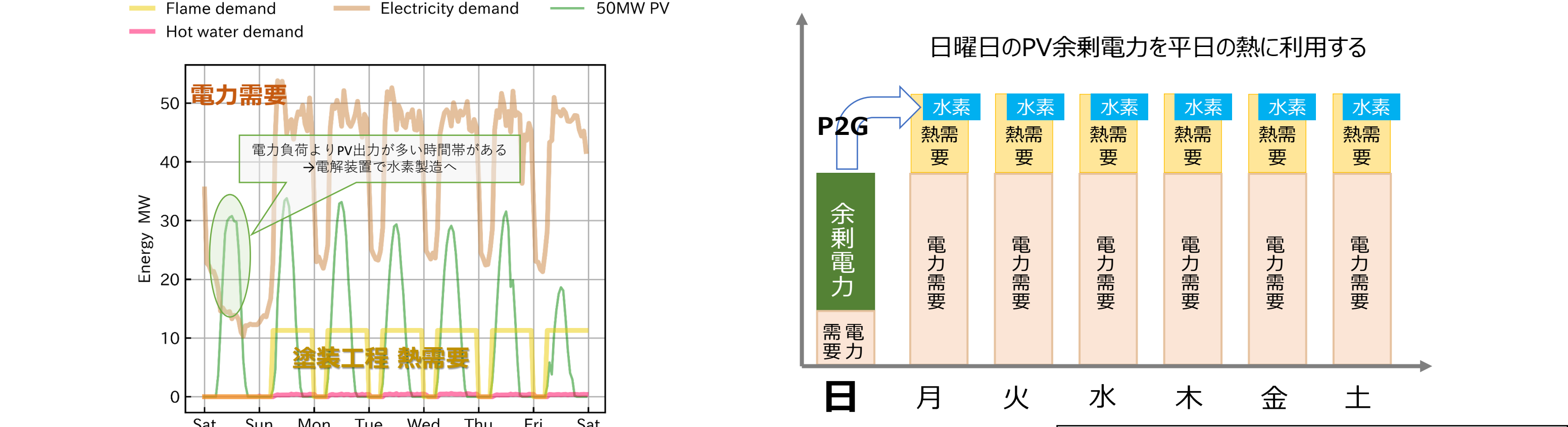


②電力系統は石炭火力由来の石炭消費が多く
工場内では塗装工程に天然ガス消費が多い

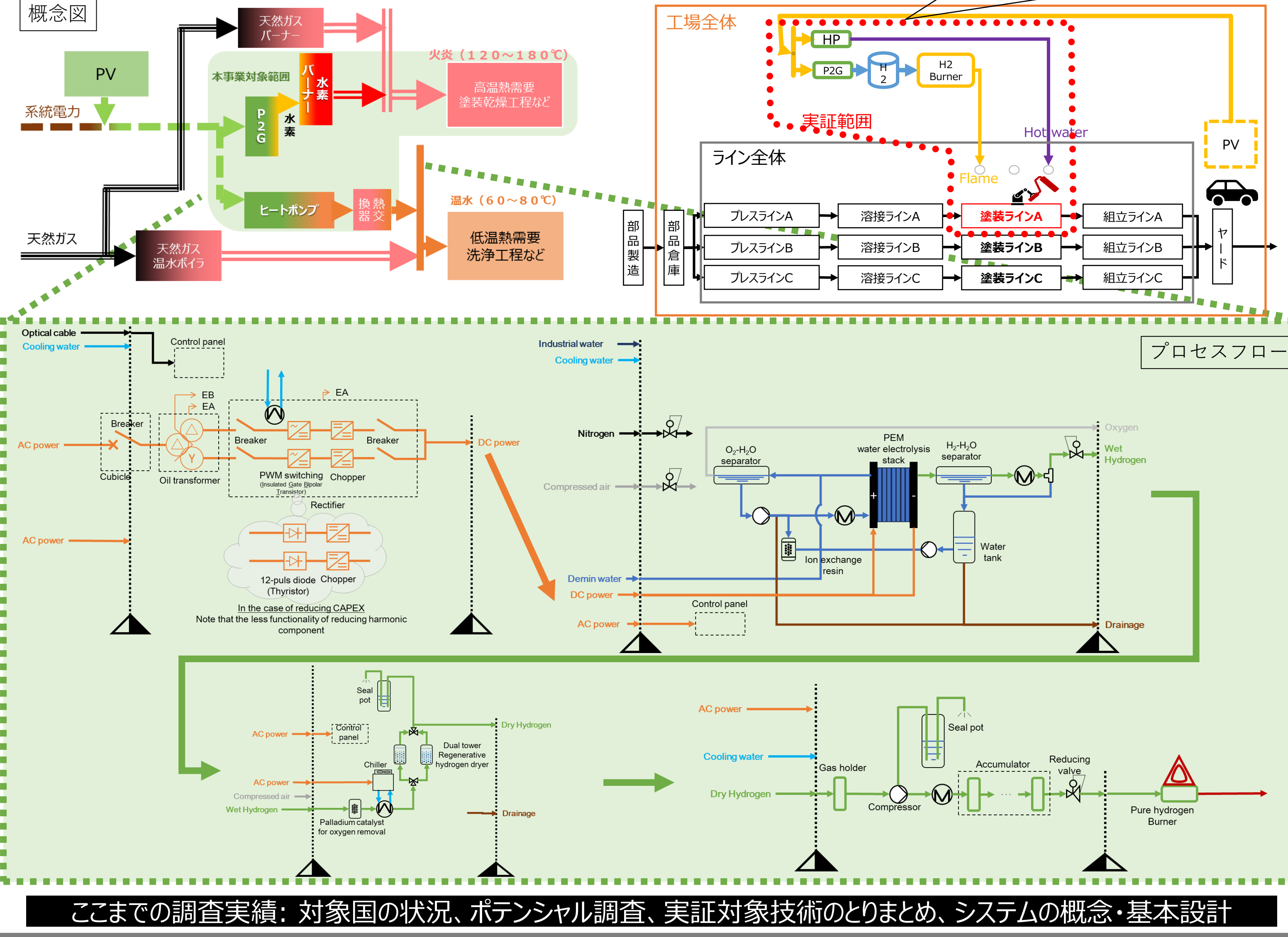


脱炭素熱供給システム

①工場の平日電力負荷55MW、PV 50MW規模では日曜日に余剰が発生



②低温・高温熱需要にそれぞれヒートポンプ・バーナー
広範な温度域をカバーする脱炭素熱供給システムへ



ここまでの調査実績：対象国の状況、ポテンシャル調査、実証対象技術のとりまとめ、システムの概念・基本設計

連絡先：株式会社やまなしハイドロジェンカンパニー

https://www.yhc-inc.jp/